

目 次

高電圧直流送電 (中間報告)	(1)
委員会組織	(1)
第1章 緒 論	(2)
第2章 問題の所在	(3)
2-1 変換装置	(3)
2-2 直流ケーブル	(3)
2-3 架空線	(3)
2-4 大地帰路	(4)
2-5 回路現象	(4)
2-6 制御方式	(4)
2-7 保護装置	(4)
2-8 無効電力供給装置	(4)
第3章 線路の脈動電圧電流	(5)
3-1 直流側高調波電圧の算定方法	(5)
3-2 尾久島送電線の高調波計算	(5)
3-3 直流側高調波による誘導障害とその対策	(8)
3-4 交流側高調波電流の計算方法	(9)
3-5 尾久島送電線の交流側高調波計算	(9)
3-6 水銀整流器に給電する発電機の負荷耐量	(10)
第4章 直流送電回路	(11)
4-1 交直両系統の運転特性	(11)
4-2 直流送電と同期発電機の連繫の問題	(13)
4-3 逆変換装置に必要な無効電力	(13)
4-4 直列変換器群の一群の故障に就て	(14)
4-5 直流線路故障時のリアクトル端子電圧	(15)
4-6 機器の異常状態に於ける過渡現象	(16)
4-7 交流系統故障の逆変換装置への影響	(17)
4-8 直流送電線の制御方式	(18)
4-9 直流送電線の保護方式	(19)
第5章 架空線路	(21)
5-1 碍子の汚損	(21)
5-2 碍子の漏洩電流	(22)
5-3 碍子の閃絡電圧	(23)
5-4 碍子の汚損対策	(24)
5-5 碍子金具の電蝕	(24)
5-6 絶縁協調, 耐雷, 異常電圧	(24)
5-7 コロナ問題	(25)
第6章 ケーブル及び大地帰路	(26)
6-1 絶 縁 体	(26)
6-2 ケーブルの許容温度上昇及び安全電流	(27)
6-3 接続函の設計	(28)
6-4 大地帰路送電	(28)
6-5 海底ケーブルに関する問題	(29)
第7章 結 論	(30)
電気協同研究会最近の動き	(31)